

* 経営理念

私たちは、金属の表面改質を通し、
お客様と豊かさを分かち合える会社になります。

- 一、時代の変化に一早く対応できる会社になります。
- 一、社員と共に成長し発展する会社になります。
- 一、地域社会に貢献し発展する会社になります。

* 会社概要

商号 有限会社 進功ブラスト工業所
所在地 〒577-0016
大阪府東大阪市長田西5丁目3-11
TEL 06-6745-2997
FAX 06-6745-8156
URL <http://www.shinko-blast.jp/>
創業 昭和42年4月
事業内容 銅電部品、建築器具、脱脂洗浄
カメラ部品、ダイカスト・アルミ
鉄・プラスチック等 あらゆる表面改質
取引銀行 永和信用金庫 長田支店
京都銀行 鴻池新田支店

* 沿革

昭和42年 東大阪市森河内東において武島 功が創業
昭和50年 東大阪市橋根2丁目8番5号に移転
昭和55年 株式会社進功ブラスト工業所設立
平成9年 東大阪市橋根1丁目7番46号に移転
平成14年 東大阪市長田西5丁目3番11号に本社工場移転
平成23年 ホームページ開設
平成25年 有限会社進功ブラスト工業所へ業務移管
平成26年 平成26年度経営革新計画承認企業に認定



有限会社
進功ブラスト工業所
SHINKO BLAST FACTORY Co.,Ltd.

■ 営業時間に関するお問い合わせ先 9:00-18:00 (日曜休)

06-6745-2997

<http://www.shinko-blast.jp/>

進功ブラスト



〒577-0016 大阪府東大阪市長田西5丁目3-11 FAX:06-6745-8156

WebサイトID:06080101060248000000

表面改質の
一陣の風が
世界を凌駕する



有限会社
進功ブラスト工業所
SHINKO BLAST FACTORY Co.,Ltd.

金属の表面改質の スペシャリストとして 困難な課題の解決に導きます。

ものづくりのまち・東大阪

有限会社進功プラスト工業所は、

ものづくりのまち・東大阪に生まれ、まもなく半世紀を迎えます。昔から鋭い合
うように高い工業技術を生み出してきたこの地は、まち全体で互いに切磋
琢磨してきたことで、「東大阪ブランド」と呼ばれるまでに成長しました。

当社のプラスト加工技術も、世界に誇るメイインジャン製品に数多く採
用されるようになりました。

サンドブラストとは

サンドブラストとは、主に圧縮空気に研削材を混ぜて吹きつける技術です。
古くはさびなどの下地処理で使用されていましたが、近年は表面処
理、装飾目的で使用されることが多くなりました。

ひとつの製品を構成する金属体庫や部品などの強度を高めたり、滑り止
めの役目をしたり、手に馴染みやすしたり、様々な目的を果たすために、生
活のあらゆる製製品にサンドブラスト技術が活かされています。

製品開発時の課題を解決

当社では、一般的な研削材だけでなく、用途に合わせて様々な素材の研
削材を採用していますので、鋳物、アルミ、チタン、セラミック、ガラスなどあ
らゆる素材、大きさ、形状に対して加工が可能です。

また長年の技術を持った職人による、ひとつずつの「手打ち」から、専用機
での大ロット生産まで、あらゆるニーズにお応えすることができます。

製品開発の現場や設計段階において、金属表面改質における何らかの
課題に立ち止まったとき、必ずや解決に導くことができる知識と技術をご提
供いたします。

表面改質 の驚異的な効果

さまざまな研削材を被加工物の表面に高速で衝突させることで、

疲労強度の向上、表面の滑り止め、表面積の向上による放熱効果など大幅な機能性の向上効果が得られます。

意匠面では、艶消し、プレスバリ等の除去、金型のシボ加工、ガラス面の加工などの高級感を出すための改質効果が得られます。

インフラ設備のパーツからインテリアの小物までさまざまなシーンでプラスト加工の効果が期待されています。

強度の向上

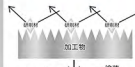
表面の硬化



圧縮空気動力発生により疲労強度が向上

硬度200㎖以下の柔らかい研削材を高速度で被加工物に打ち付けます。加工物表面に熱を発生させ、研削材が剥れるように熱が伝わり、表面が加工物と密着して固くなります。その結果、刃磨きが熱を発生するよう加工表面の硬さを向上させることができます。

アンカー効果



アンカー効果

被加工物をブラスト、アルナなどの樹脂やセラミックなどで塗装することによってアンカー効果により樹脂が剥離しにくくなります。その結果、塗料の剥離を防ぐことができます。また、塗料の剥離を防ぐことができます。

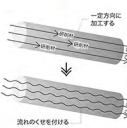
機能性の向上

凹凸による滑り止め



滑りやすい場所の滑り止め、サンドブラスト加工することで、潤滑性の向上を図ることができます。

流動性の向上



流動性が求められる方向へブラスト加工によってクセを付けることで、潤滑性の向上を図ることができます。

研磨面の平坦性向上



ガラス表面のサンドブラスト加工による表面の凹凸を平滑にして、潤滑性を向上させることができます。

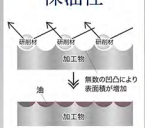
耐久性の向上

表面積増加による放熱効果



プラスト加工で表面に凹凸を作ること、表面積が増えることで、放熱効果が増えることができます。

加工面の保油性



加工対象物の表面に凹凸を作ること、潤滑部の潤滑油の保持性を向上させることができます。耐久性の向上が期待されます。

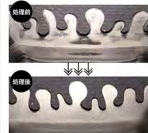
美観の向上

キズなどの発見除去



被加工物の表面にプラスト加工することによって、傷や欠陥を除去することができます。

プレスバリ等の除去



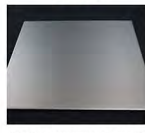
金属や樹脂等の機械加工時のバリを除去し、後工程の作業性の向上を図ることができます。また、表面に加工痕の残存を防止することができます。

鍍金・アルマイト処理の装飾下地



鍍金やアルマイトの装飾処理でプラスト加工をすることで、金属表面の小さなキズも除去することができます。また、表面に加工痕の残存を防止することができます。

金属表面の艶消し



プラスト加工により凹凸を作ること、光沢を消滅させ、艶消しの効果を得ることができます。

金型へのショットシボ加工



金型の表面へショットブラストで粗加工をすることで、金属表面などに高級感を出すことができます。見た目がだけでなく、さびや汚れ防止などの機能性の向上が期待されます。

看板への加工



金属やガラス製の看板にキズを除去し、プラスト加工することで、看板以外の部分に劣化防止の効果が期待されます。また、看板の劣化防止の効果が期待されます。